

EAL イアルボード BOARD

納まりポイント図

マグ・イゾベル株式会社



イアルボード 納まりポイント図

〔天井施工〕

[1]	クロス工法の構造（Fタイプ）	3
[2]	クロス工法の納まり（Fタイプの場合）	4
[3]	クロス工法用部材	5
[4]	インサート割付け、墨出し寸法平面図	6
[5]	イアルマグフォンの天井施工方法	7
[6]	天井用施工標準部材	8
[7]	システム天井用照明器具の納まり	9
[8]	ダウンライトの納まり	10
[9]	火災報知器の納まり	11
[10]	スプリンクラーの納まり	12
[11]	スピーカーの納まり	13
[12]	空調吹出口・吸込口の納まり	14
[13]	空調吹出口（ブリーズライン）の納まり	15
[14]	照明器具の納まり	16
[15]	カーテンボックスの納まり	17
[16]	シャッターボックス及びスクリーンボックスの納まり	18
[17]	パッケージエアコンの納まり	19
[18]	表面材の流れ方向表示	20
[19]	イアルボード用接着剤と施工方法	21

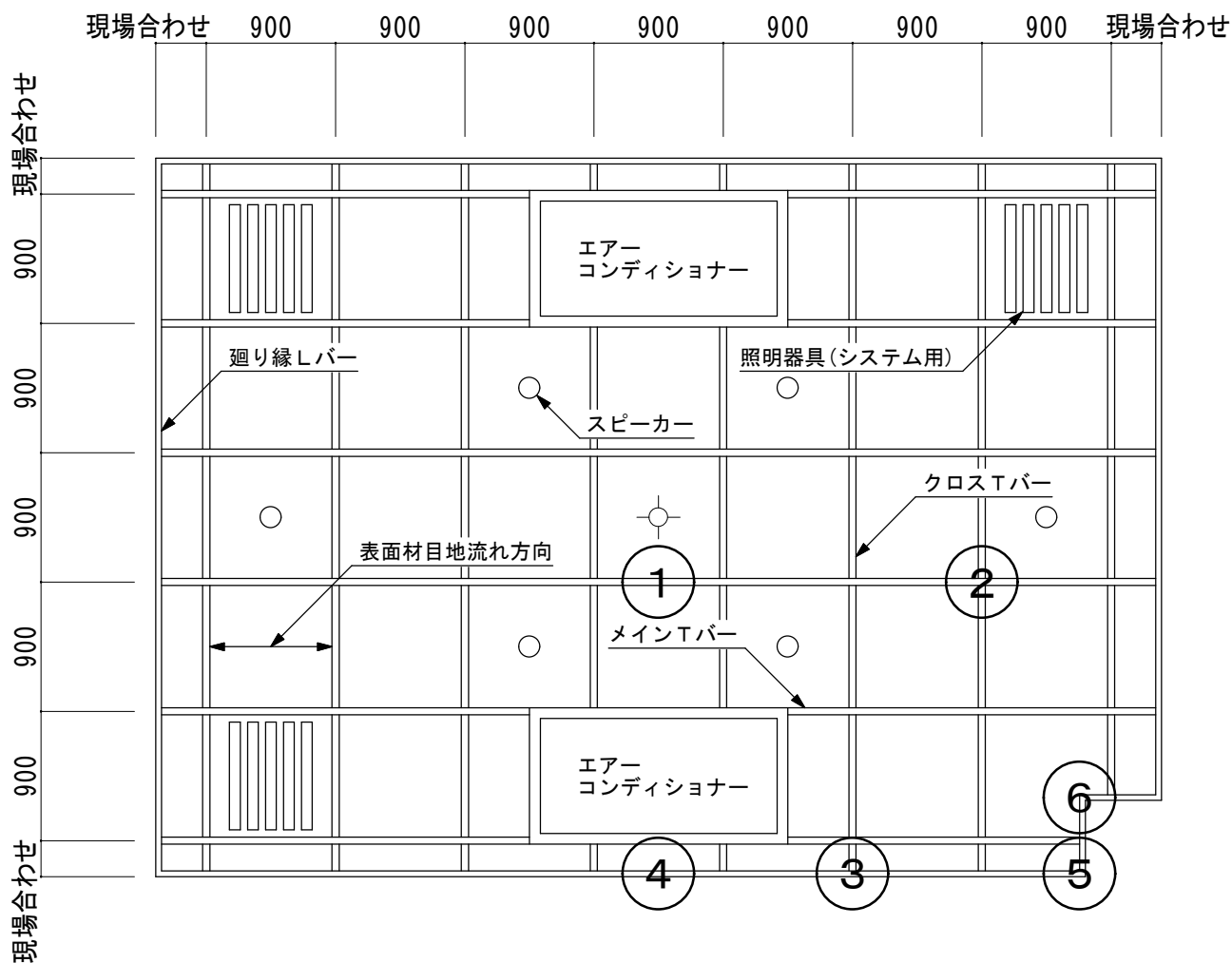
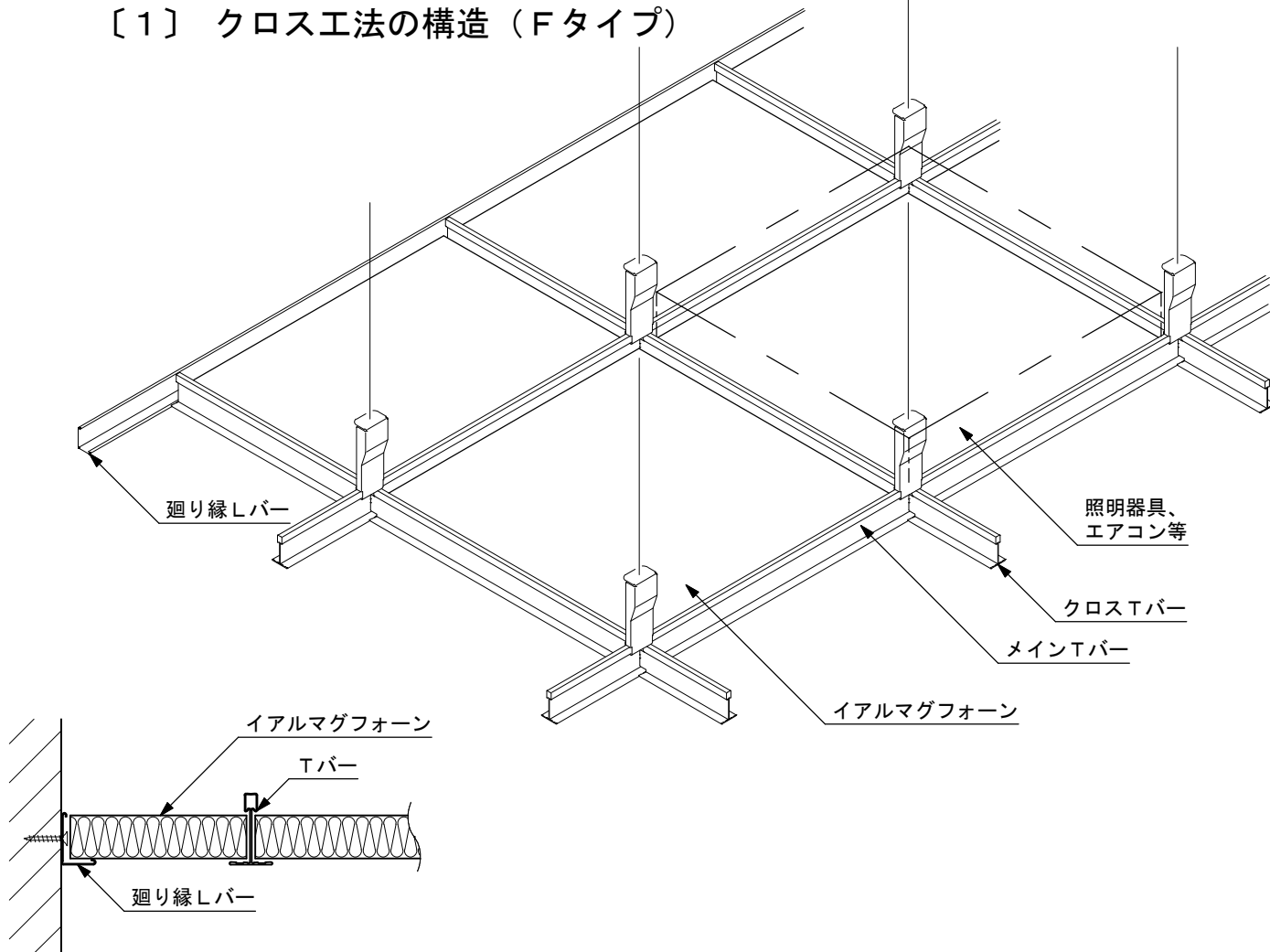
※天井施工に関しては、「国住指第2403号(平成15年10月15日)大規模空間を持つ建築物の天井の崩落対策」を厳守するようお願いいたします。その上で、細部の使用、納まりについての図をいかにご紹介いたします。また「国住指第2403号」以降に関連法令等が告示された場合には、これら法令等を準拠の上ご施工をお願いいたします。

平成25年国土交通省告示第771号に定められた特定天井には対応していません。

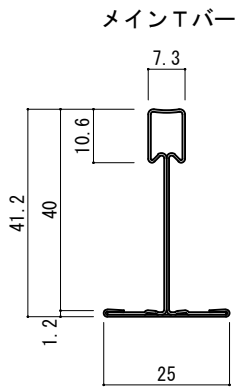
EAL イアルボード
BOARD

天井施工

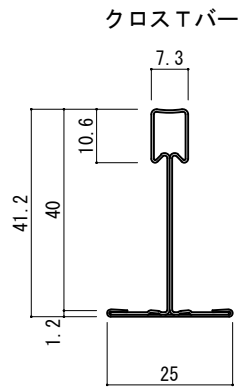
〔1〕 クロス工法の構造 (Fタイプ)



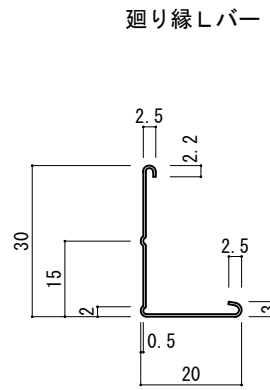
{2} クロス工法の納まり (Fタイプの場合)



品番: EABMT3600 L=3,600 25本入
品番: EABMT3000 L=3,000 25本入

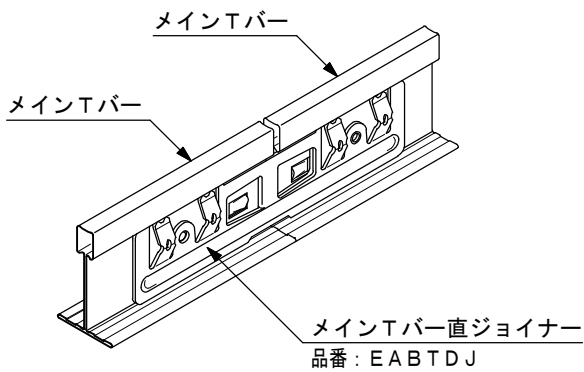


品番: EABCT600 L=600 75本入
品番: EABCT900 L=900 50本入
品番: EABCT1000 L=1,000 50本入

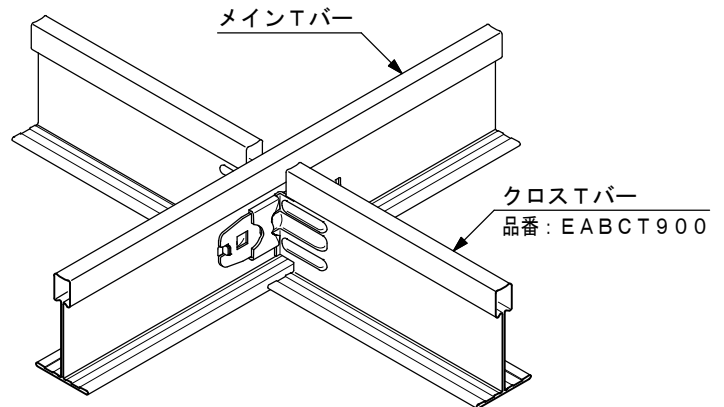


品番: EABLB3200 L=3,200 20本入

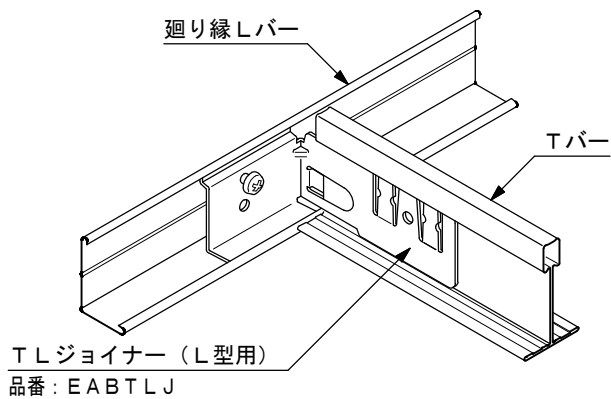
① メインTバー同士の接続



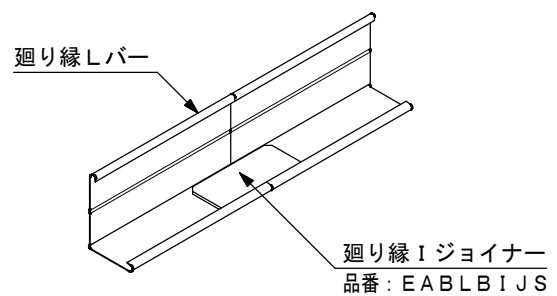
② メインTバーと直交するクロスTバーの接続



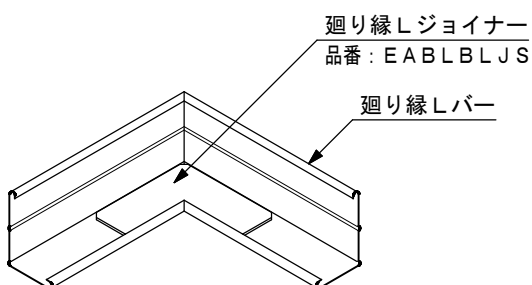
③ 廻り縁LバーとTバーの接続



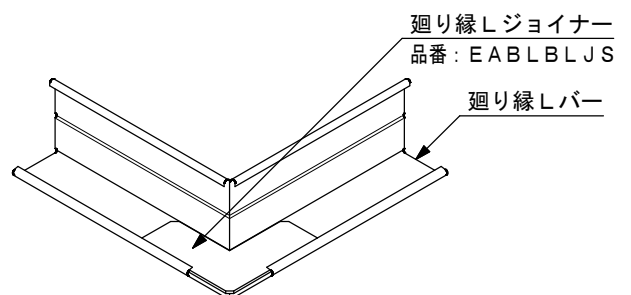
④ 廻り縁Lバー同士の接続



⑤ 廻り縁Lバー入隅の納まり

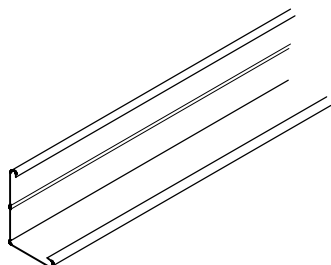


⑥ 廻り縁Lバー出隅の納まり



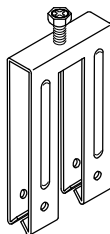
[3] クロス工法用部材

■廻り縁Lバー



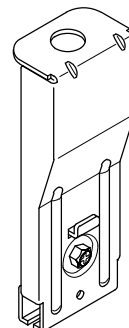
品番：EABL3200 L=3,200 20本入

■チャンネルクリップ



品番：EABCC

■Tハンガー



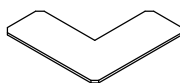
品番：EABTH

■廻り縁Iジョイナー（Lバー用）



品番：EABLBIJS

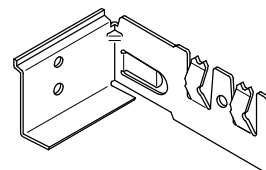
■廻り縁Lジョイナー（Lバー用）



入隅用・出隅用併用

品番：EABLBLJS

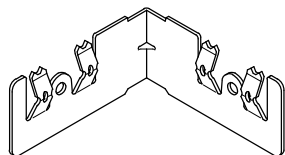
■廻り縁TLジョイナー（Lバー用）



左用

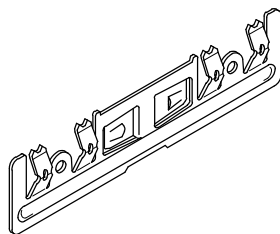
品番：EABTLJL

■TTクロスジョイナー

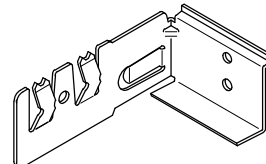


品番：EABTTJ

■直ジョイナー



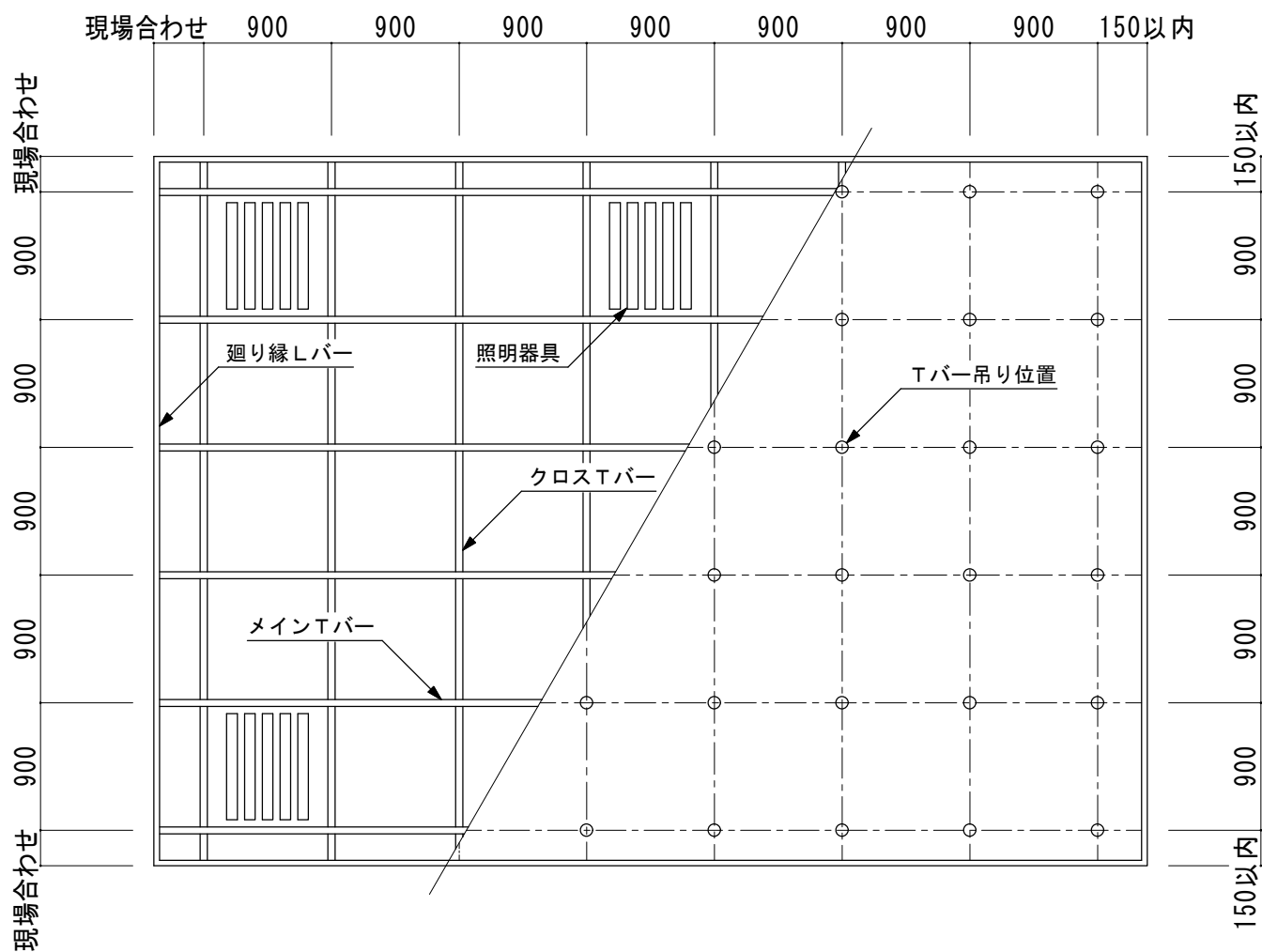
品番：EABTDJ



右用

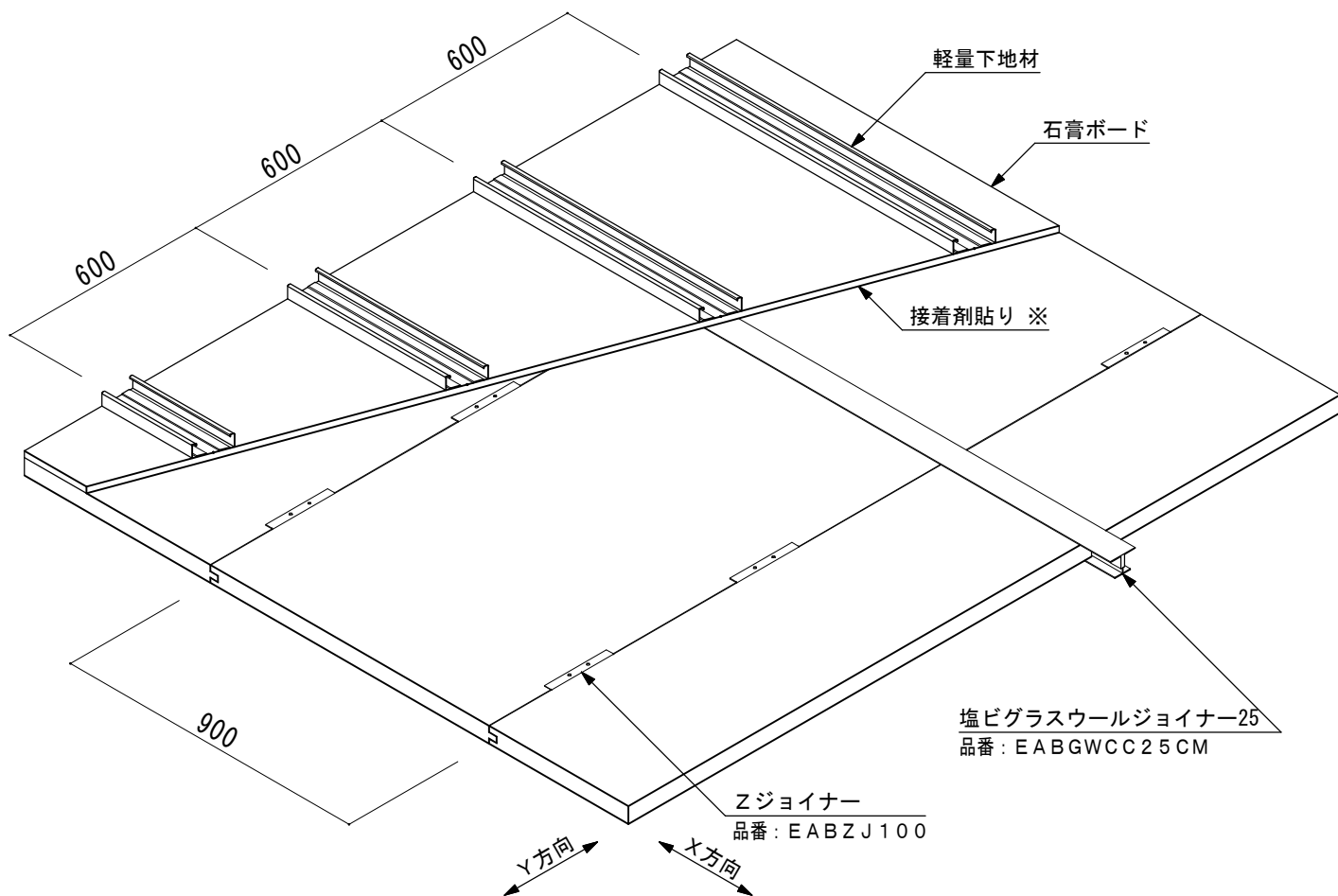
品番：EABTLJR

〔4〕 インサート割付け、墨出し寸法平面図

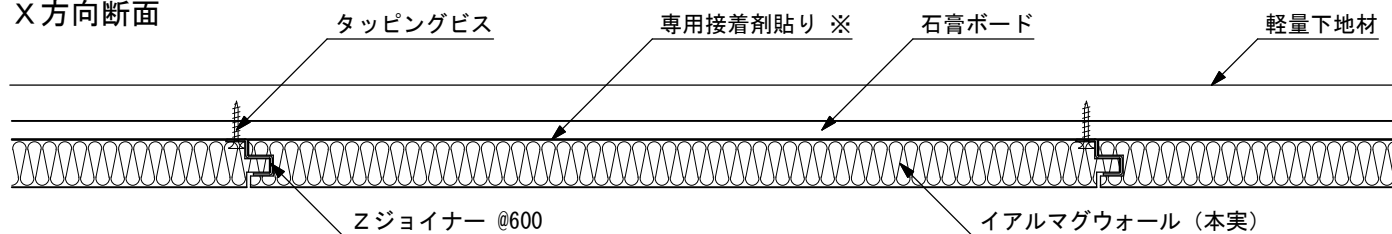


- a : インサートの墨出し寸法は、メインTバーの位置に900ピッチで入れてください。
- b : 周辺部は端から150mm以内に墨出しします。
- c : 吊りボルトの長さが1.5mを超える時には、補強用部材または $C-19 \times 10 \times 1.2$ (mm) 以上を用いて、吊ボルトの水平補強、斜め補強を行うこととし、補強方法は「建築工事標準仕様書 14章 金属工事 4節 軽量鉄骨天井下地」を参考にします。

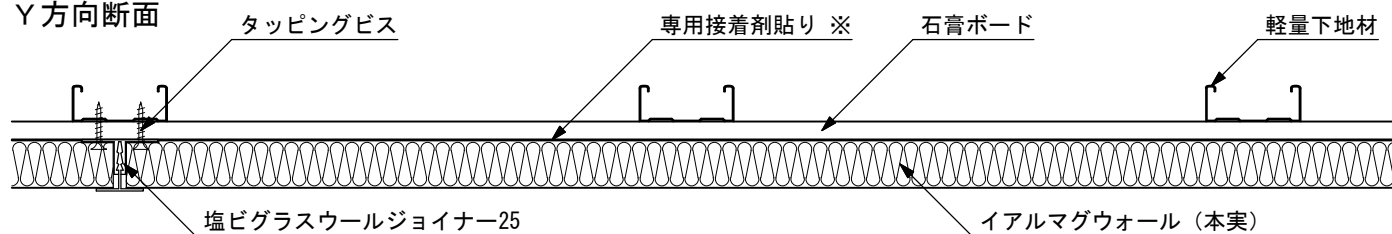
〔5〕 イアルマグウォール（本実タイプ）の天井施工例



X方向断面



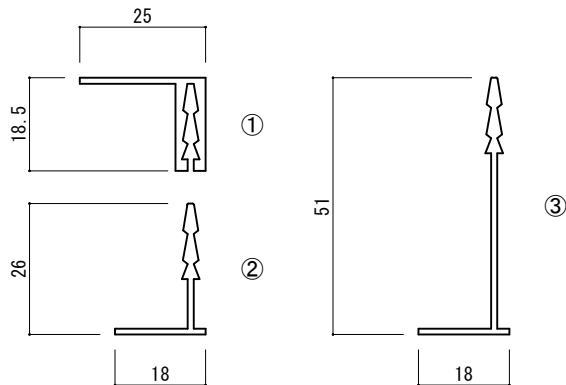
Y方向断面



- a: 軽量下地材に石膏ボードをビス止めします。
 - b: 塩ビガラスウールジョイナー25のベースを石膏ボード下から軽量下地材に向かってビス止めします。
 - c: イアルマグウォールは本実仕様とし、Zジョイナーを600mmピッチで石膏ボード下から軽量下地材に向かってビス止めします。
 - d: イアルマグウォールを石膏ボードに接着剤とZジョイナー併用にて止め付けます。
- ※: 使用する専用接着剤については、「イアルボード用接着剤と施工方法」を参照下さい。

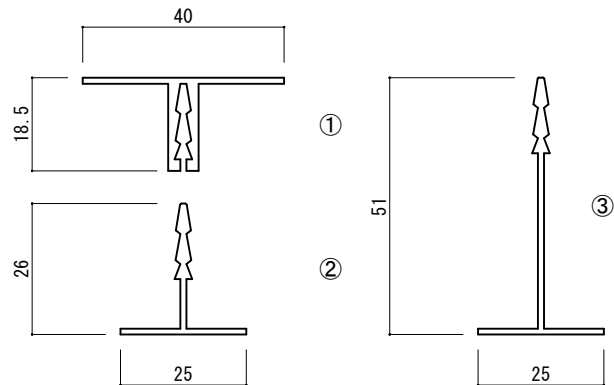
〔6〕 天井用施工標準部材

■塩ビグラスウールコーナー（ホワイト）



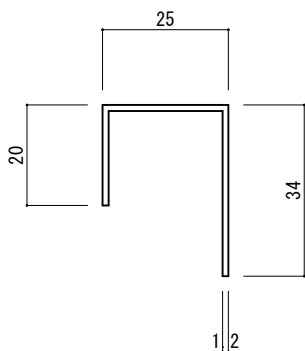
- ① GWコーナーベース 品番：EABGWCB25WH
 ② GWコーナーカバー25 品番：EABGWCC25WH
 ③ GWコーナーカバー50 品番：EABGWCC50WH1
 L=2,730 50st入 注1

■塩ビグラスウールジョイナー（ホワイト）



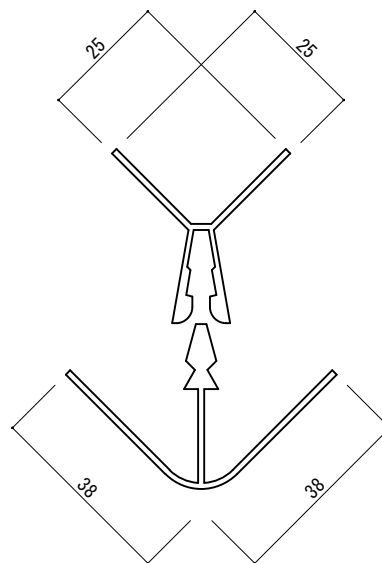
- ① GWジョイナーベース 品番：EABGWJB25WH
 ② GWジョイナーカバー25 品番：EABGWJC25WH
 ③ GWジョイナーカバー50 品番：EABGWJC50WH1
 L=2,730 50st入 注1

■塩ビグラスウールコーナー（ホワイト）



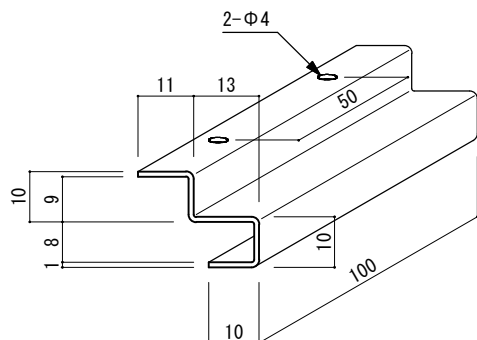
品番：EABGWC25KWH L=2,730 25本入

■塩ビ出隅コーナー GW-38（クリーム色）



品番：EABGW38CM L=3,000 1st入 注1

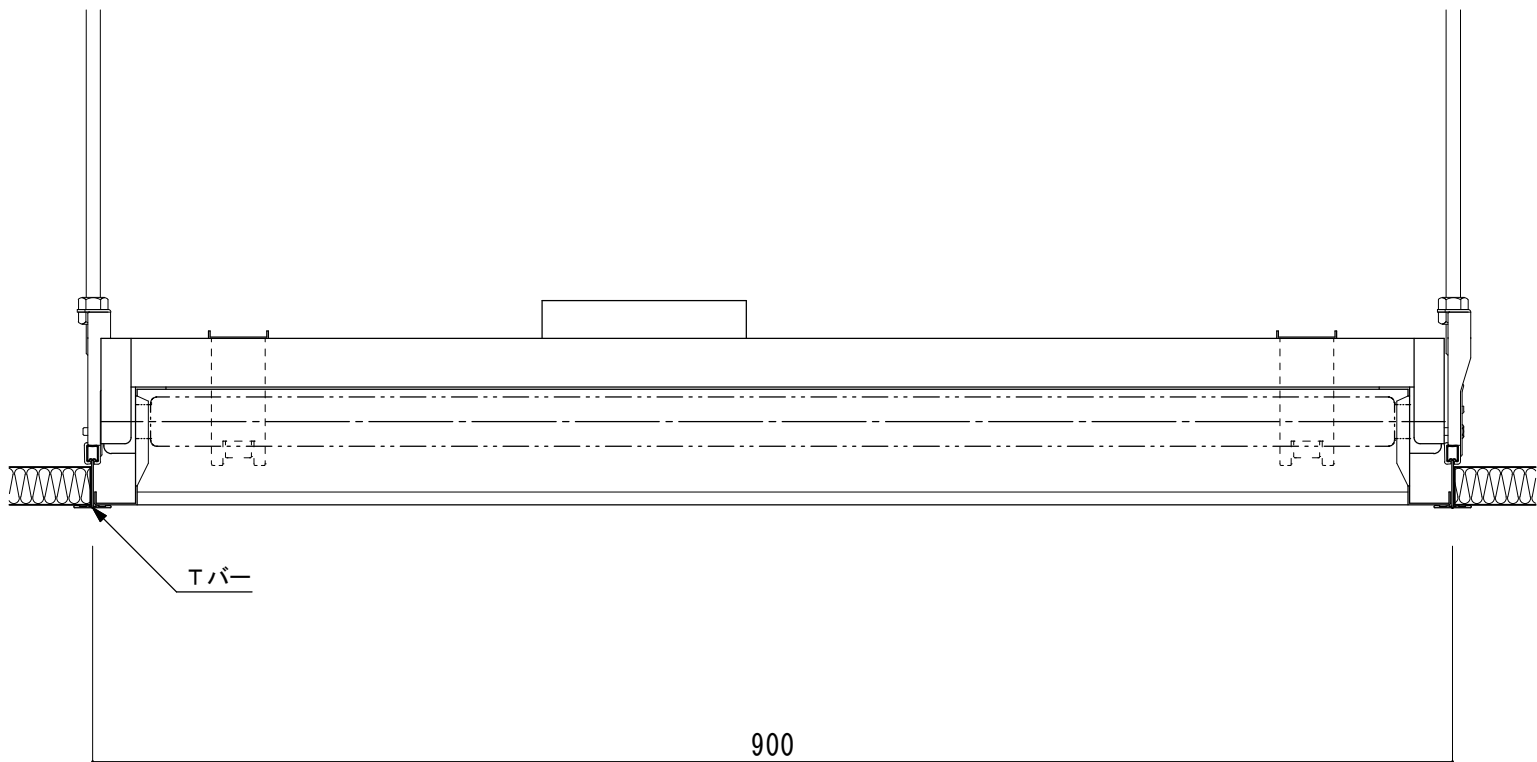
■Zジョイナー



品番：EABZJ100 L=100 300本入

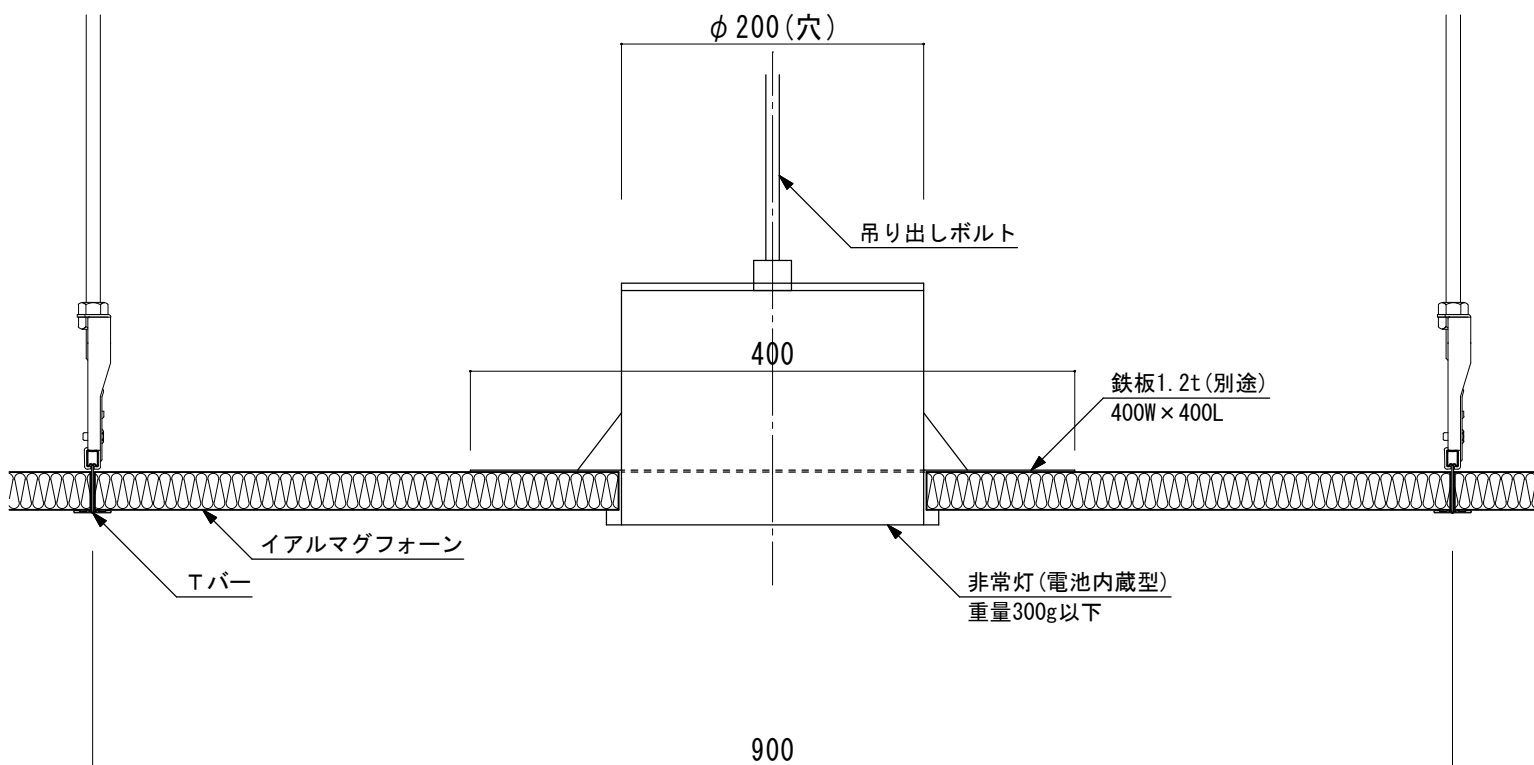
注1：ガラスクロス HG-42 貼り仕上でも可能です。
 ・壁用に塩ビ（クリーム色）があります。

〔7〕 システム天井用照明器具の納まり



- a : システム天井板用照明 (特注)
- b : 照明器具は、Tバー頭部に緊結します。また、天井下地もしくはスラブより吊り下げ固定します。
- c : 非常用照明のバッテリー付きタイプも同じ取り付けとします。

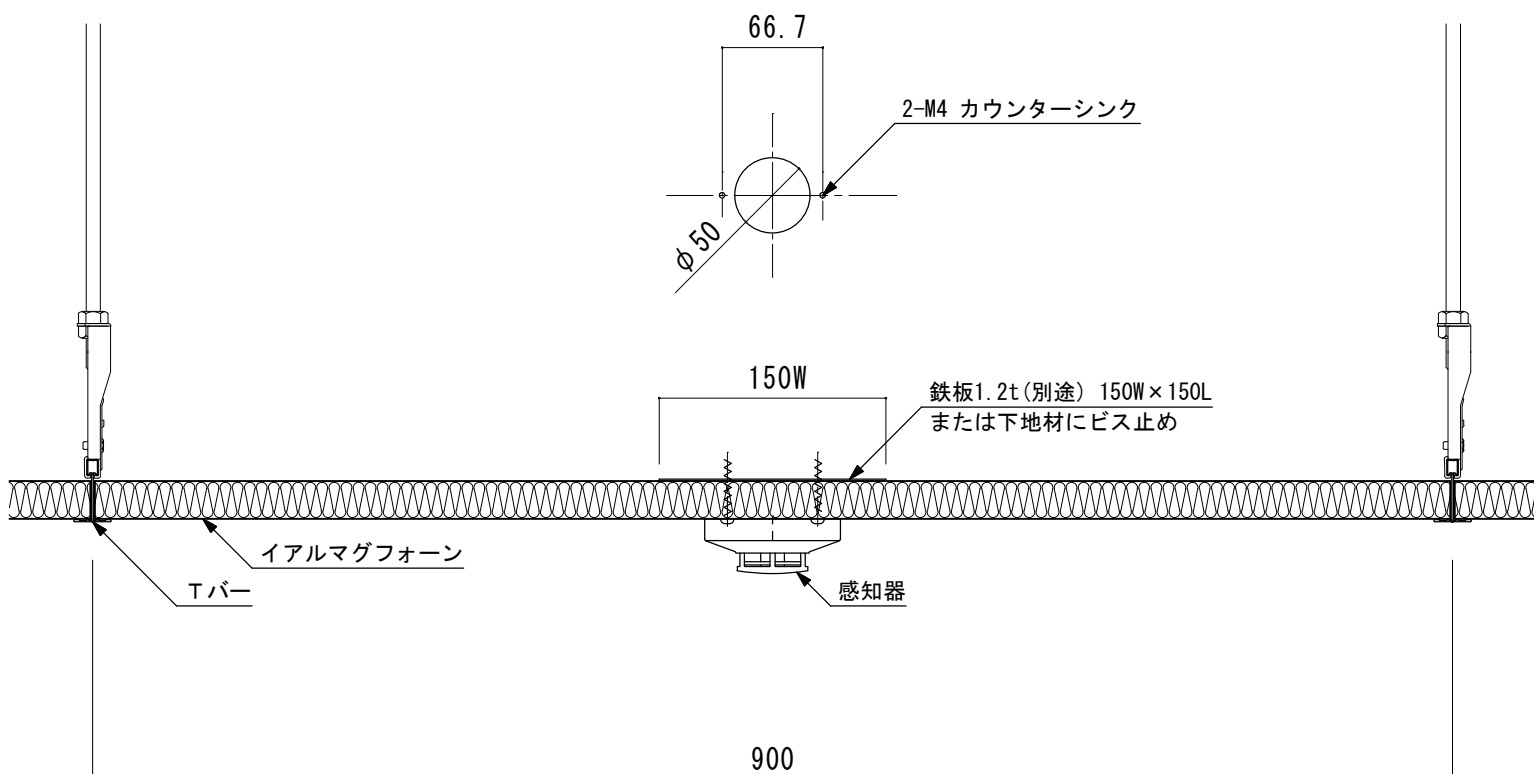
〔8〕 ダウンライトの納まり



a :天井板にダウンライトの位置に合わせて穴をあけます。同様に鉄板にも穴をあけて、天井板の裏側に合わせダウンライトをセットします。

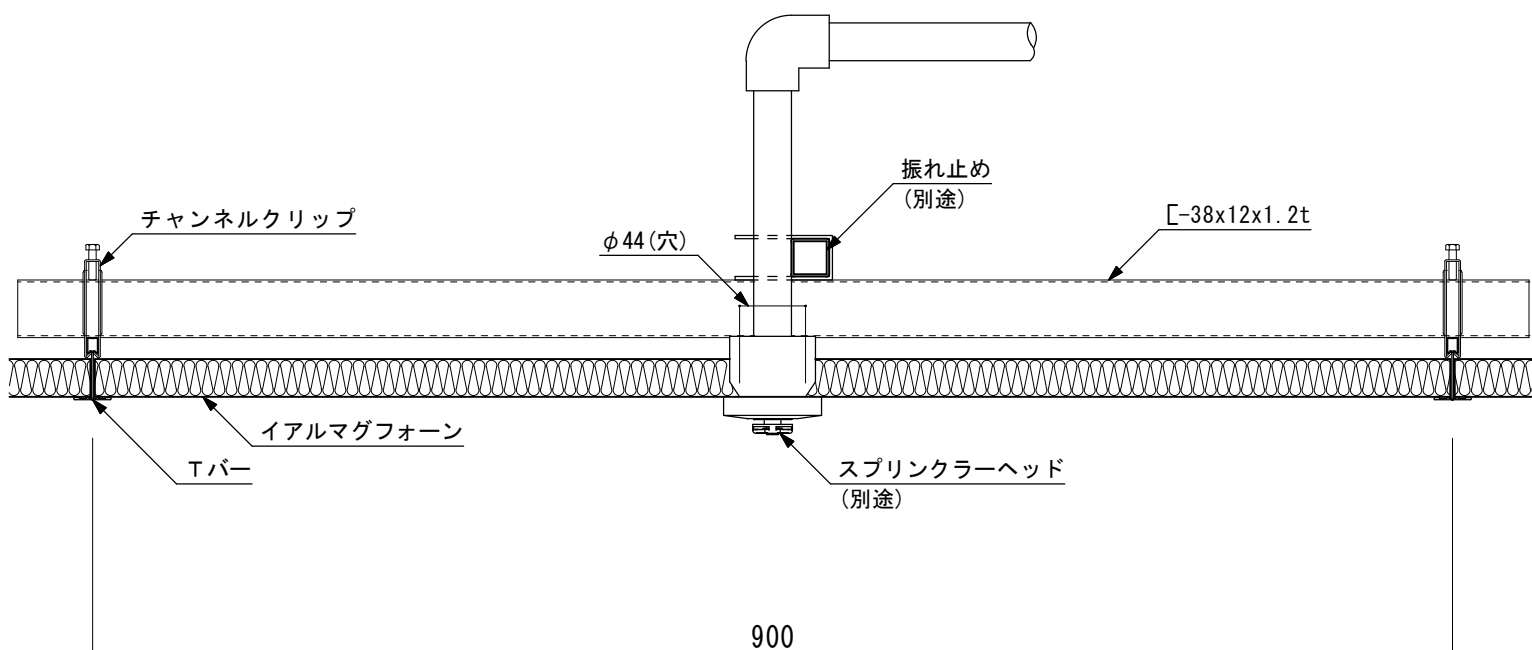
注意：塩ビシート貼り天井板は、ダウンライトの発熱のため使用できません。

〔9〕 火災報知器の納まり



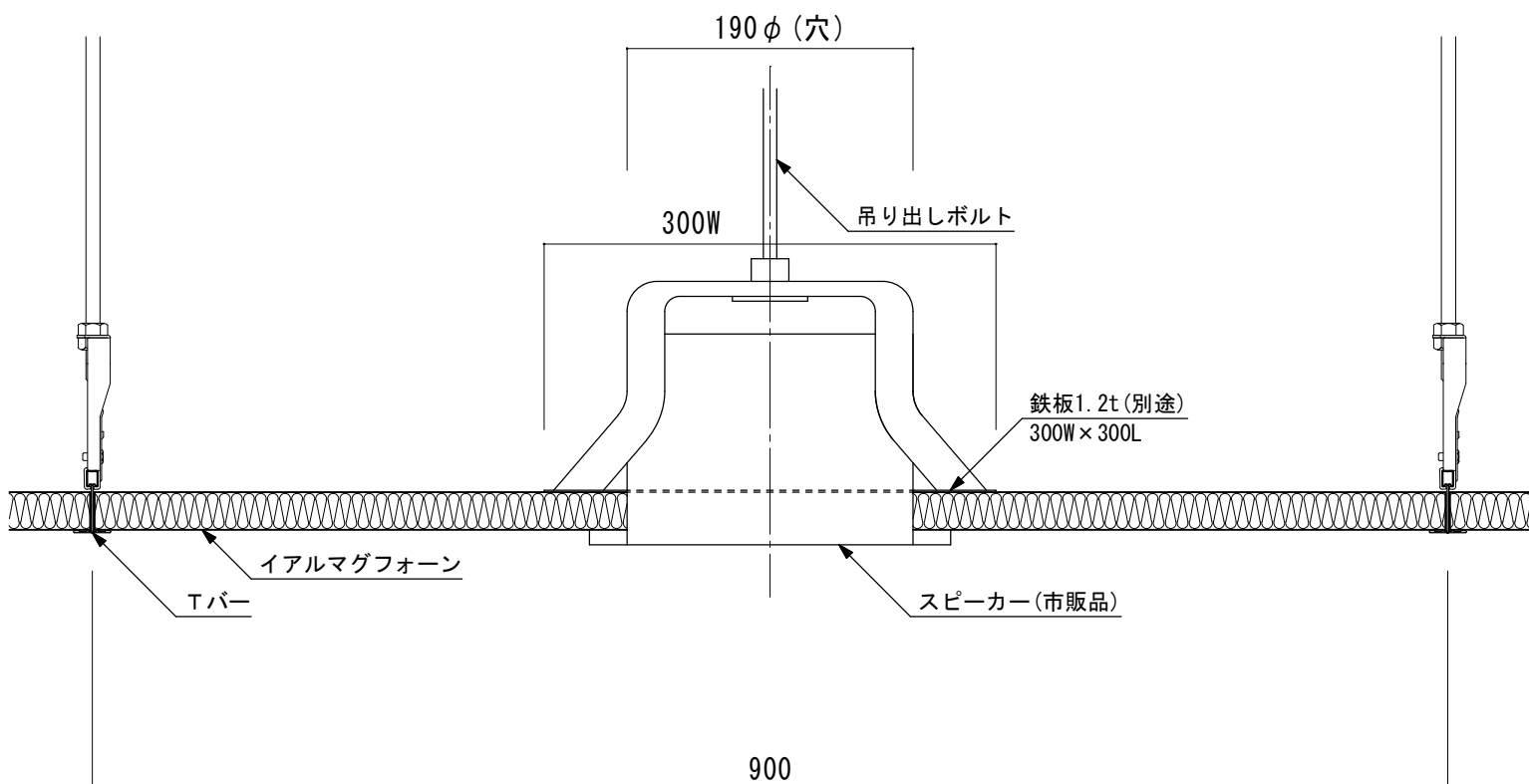
a: 感知器の位置に合わせて天井板に穴をあけます。天井板裏面に鉄板（または下地材）をのせて、ビス止め等で感知器を固定して下さい。

〔10〕 スプリンクラーの納まり



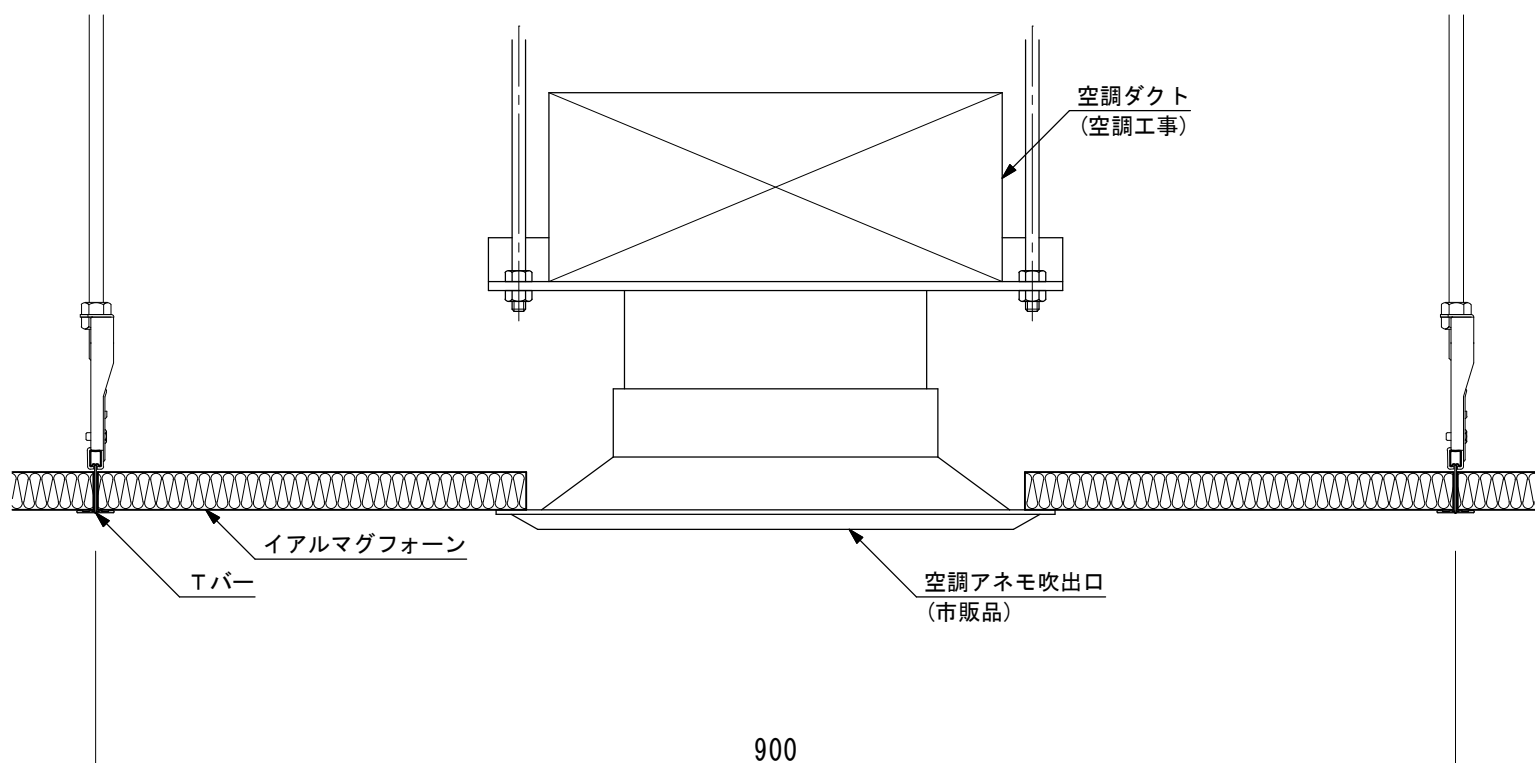
- a: スプリンクラーの配管位置、径に合わせて、天井板に穴をあけます。
- b: 天井板を施工後、スプリンクラーヘッドを取り付けネジにて、配管に取り付けます。
- c: スプリンクラー配管は、スラブより吊り出して下さい。
- d: 必要ならば、天井板の長辺方向には振れ止めを別途施工して下さい。

[1 1] スピーカーの納まり



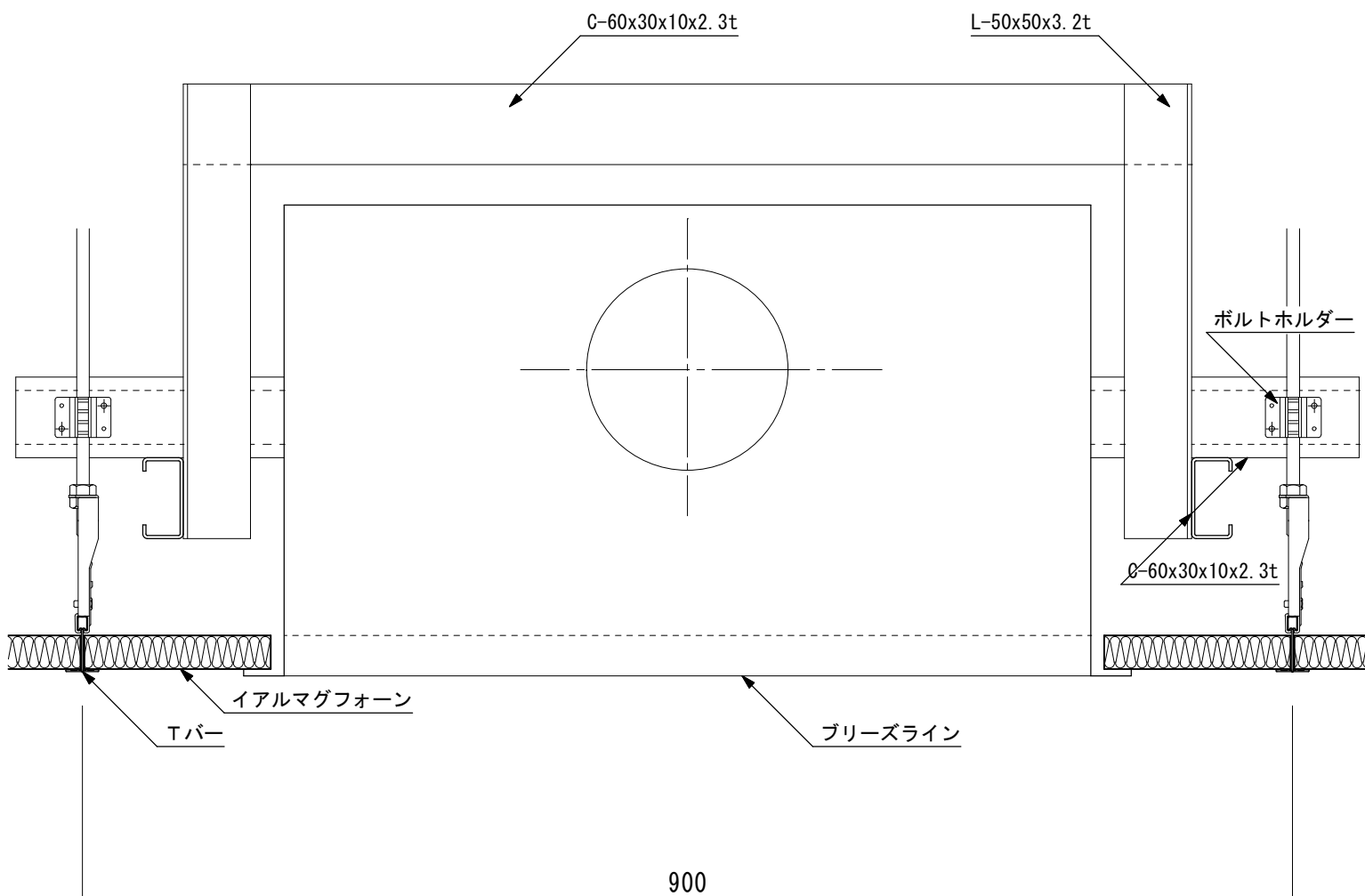
- a : スピーカーの位置に合わせて天井板に穴をあけます。同様に鉄板にも穴をあけ、天井板の裏側にのせてスピーカーをセットします。
- b : スピーカーは天井スラブ及び下地材より吊り出して下さい。

〔12〕 空調吹出口・吸込口の納まり



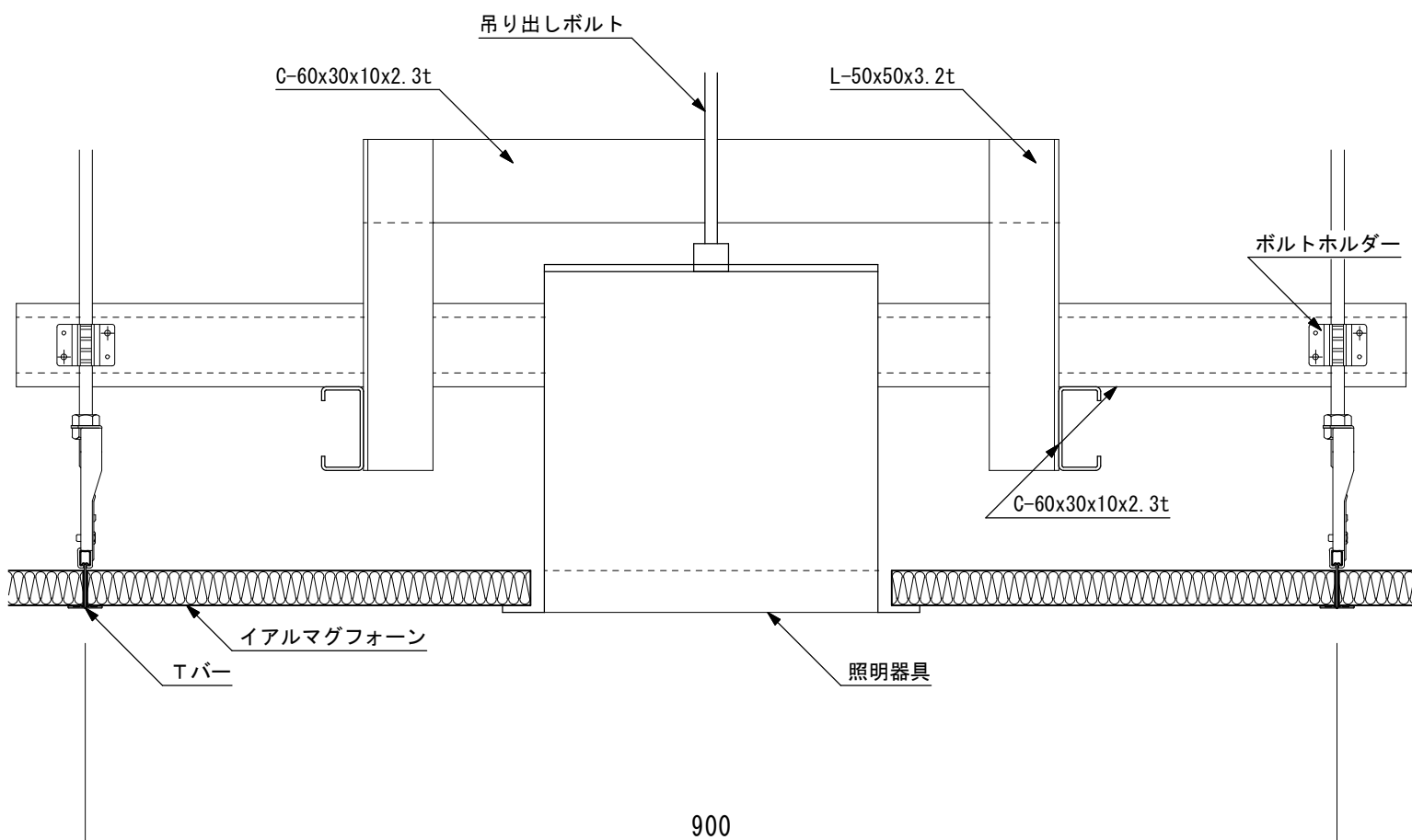
- a: 吹出口の位置、寸法に合わせて天井板を切り抜きます。
- b: 天井板施工後、カバーを取り付けます。
- c: 空調機器は、天井下地から吊らずに別途スラブより吊り出して下さい。

〔13〕 空調吹出口（ブリーズライン）の納まり



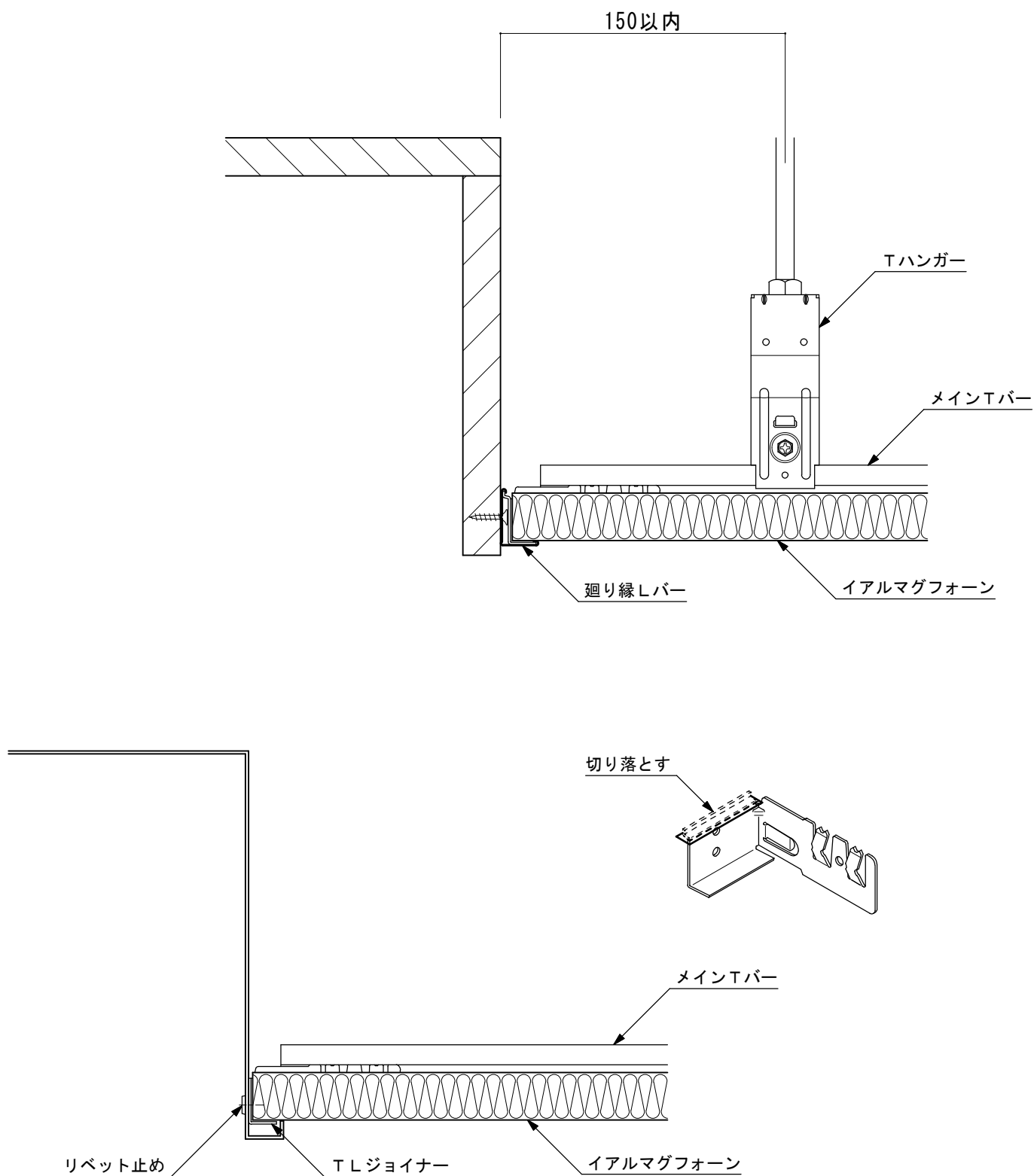
- a: 空調吹出口は、メーカーの施工マニュアル等を参考に別途施工して下さい。
- b: 空調吹出口の寸法に合わせて天井板をカットします。
- c: 天井板は吹出口のフェイスに乗せ掛けとします。

〔14〕 照明器具の納まり



- a: 大型照明器具は、メーカーの施工マニュアル等を参考に別途施工して下さい。
- b: 照明器具の寸法に合わせて天井板をカットします。
- c: 天井板は照明器具のフェイスに乗せ掛けとします。

〔15〕 カーテンボックスの納まり



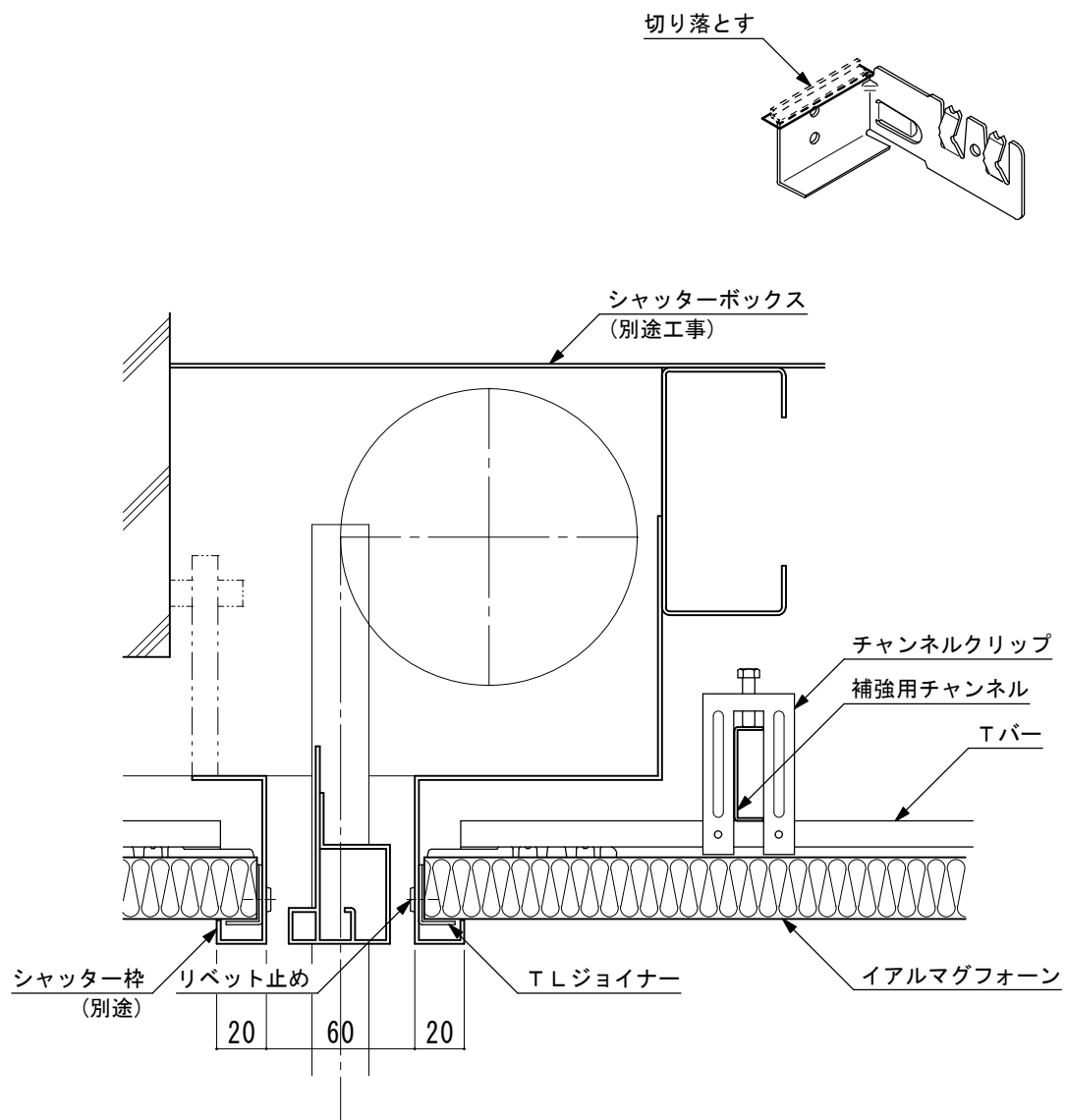
a:天井板の寸法を現場にて実測してカットします。

b:木製カーテンボックスは、廻り縁Lバーを、タッピングビスで止付けます。

c:アルミ、スチール製ボックスは、TLジョイナーをリベット止めとします。

※:リベット止めの場合には、TLジョイナーの図示部分をサンダーで切り落とし、カーテンボックスに密着させてからリベット止めして下さい。

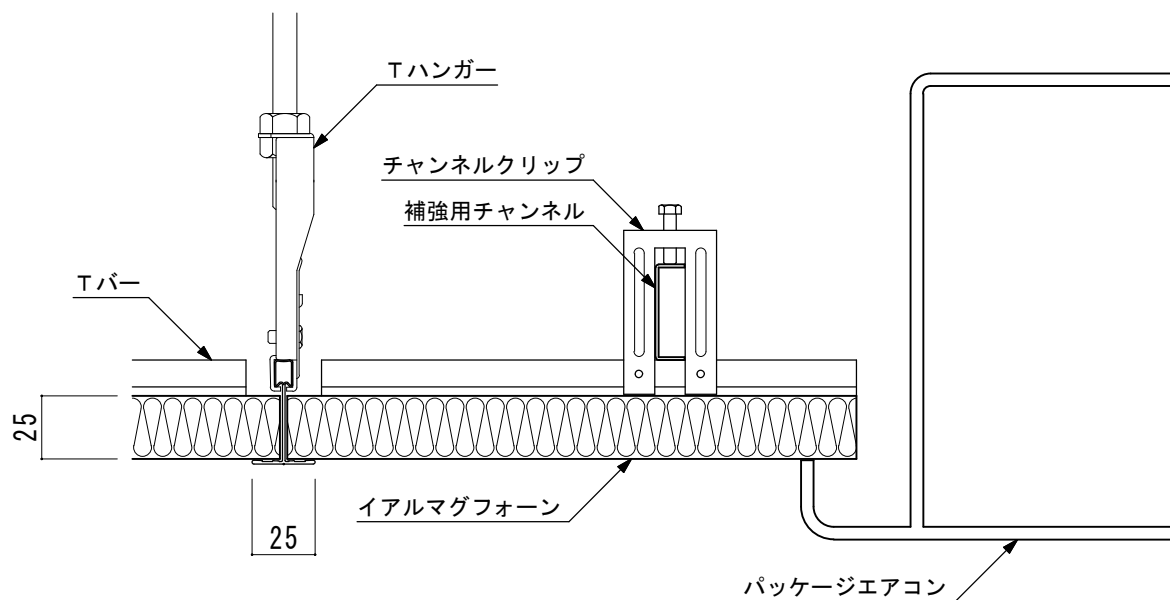
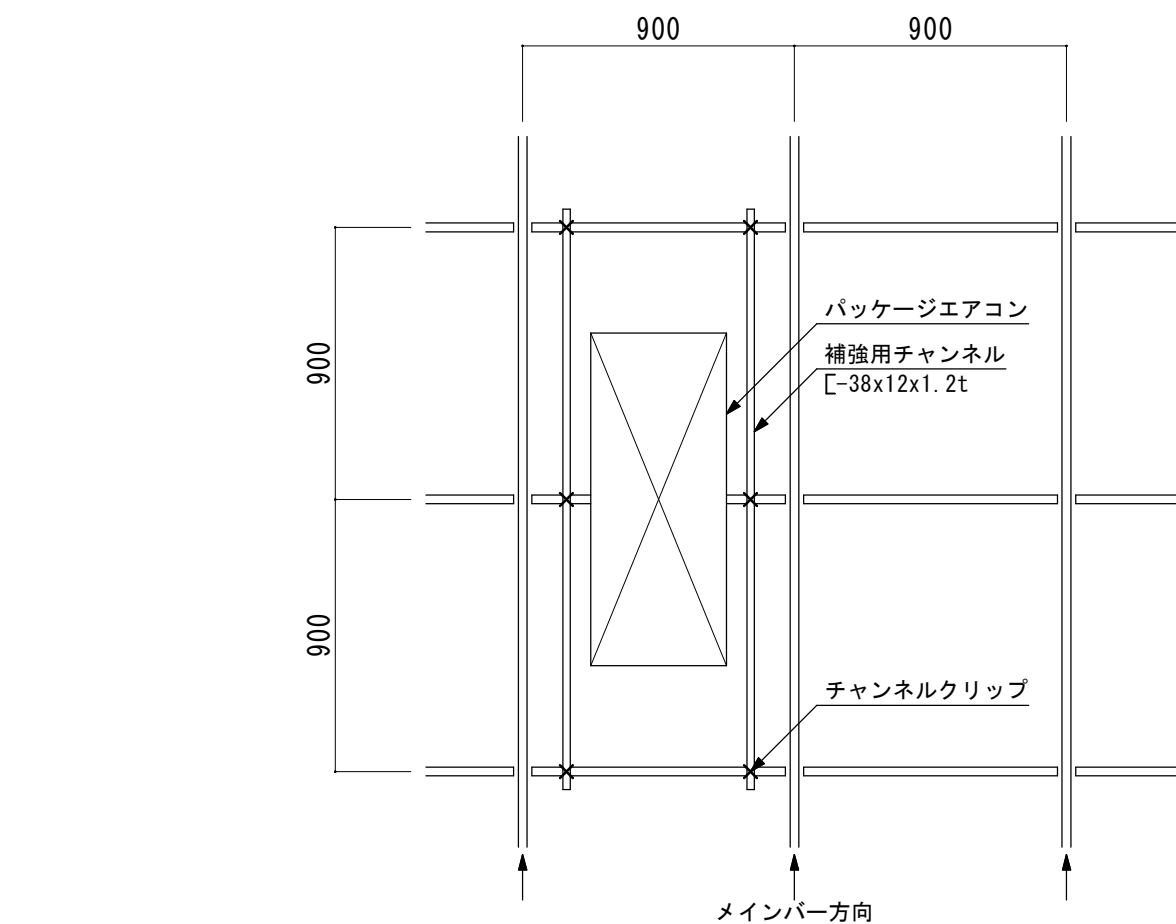
[16] シャッターボックス及びスクリーンボックスの納まり



a :スクリーンボックスの廻りは、寸法を実測してカットします。

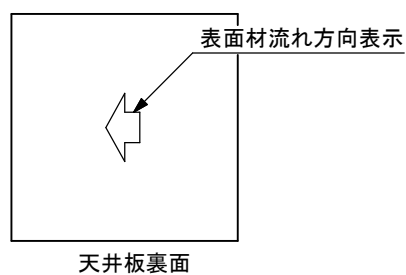
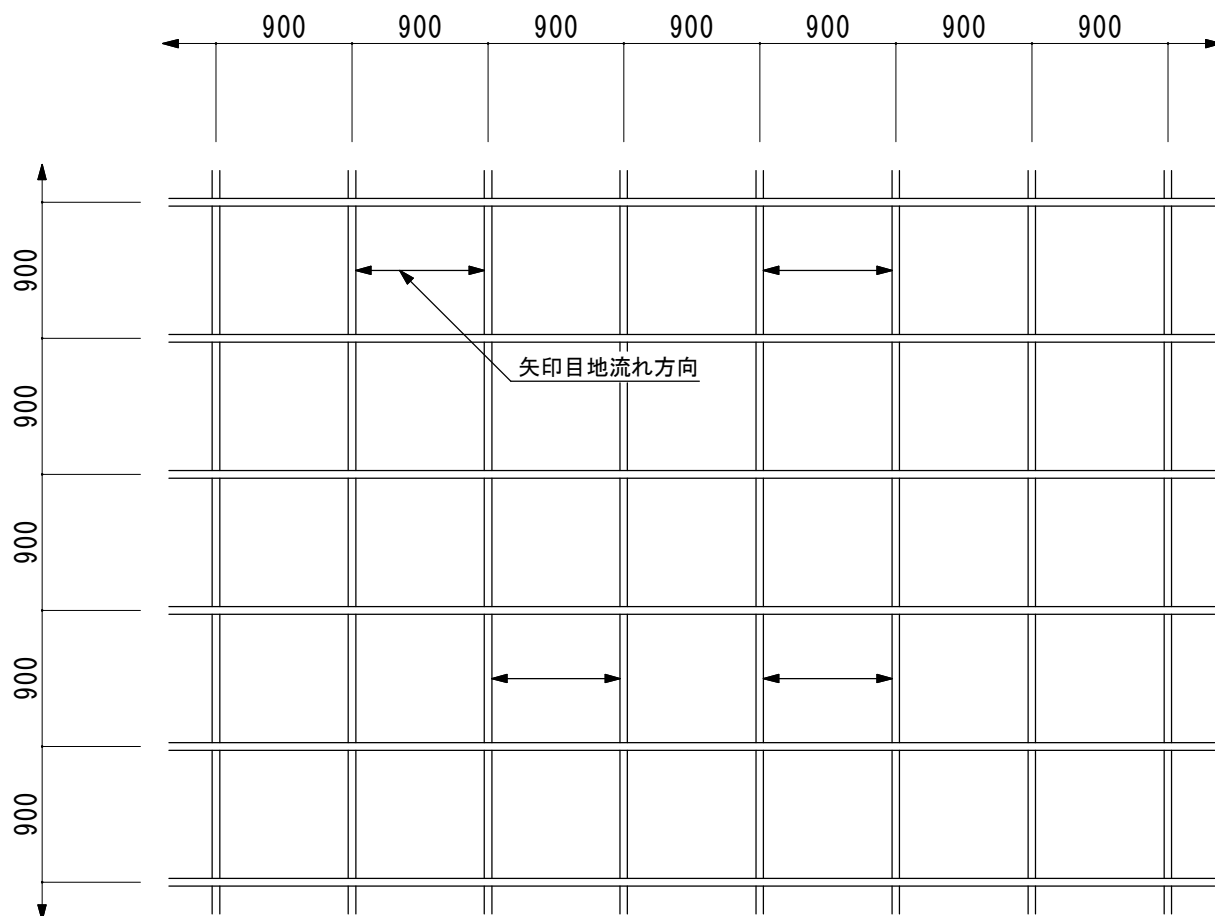
※:リベット止めの場合には、T L ジョイナーの図示部分をサンダーで切り落とし、シャッターボックスに密着させてからリベット止めして下さい。

〔17〕 パッケージエアコンの納まり



- a: パッケージエアコンは、天井下地材から吊らずにメーカーの施工マニュアル等を参考に別途スラブより吊り出して下さい。
- b: パッケージエアコンの寸法に合わせて天井板をカットします。
- c: 天井板はパッケージエアコンのフェイスに乗せ掛けとします。

〔18〕 表面材の流れ方向表示



- a: 表面材には、織り柄やデザインにより方向性があります。天井板の裏面に矢印がありますので、同じ向きになるように施工して下さい。織り柄やデザインが目地流れに沿って統一されてきれいに仕上がります。
- b: 現場にて加工及び寸法カットする場合は特に注意して下さい。

〔19〕 イアルボード用接着剤と施工方法

1. 接着剤の種類について

- 1) 原則としてホルムアルデヒド発散建築材料F☆☆☆☆表示の品質を有する変成シリコン樹脂系接着剤を選定します。ゴム系溶剤型の接着剤はイアルボードの表面を侵すことがあるので使用を避けてください。主な接着剤の例は下表を参照

メーカー	品番	下地材		
		石膏ボード	コンクリート	木質系
コニシ	KMP10	○	○	○
タイルメント	MS-850	○	○	○
セメダイン	PM525	○	○	○

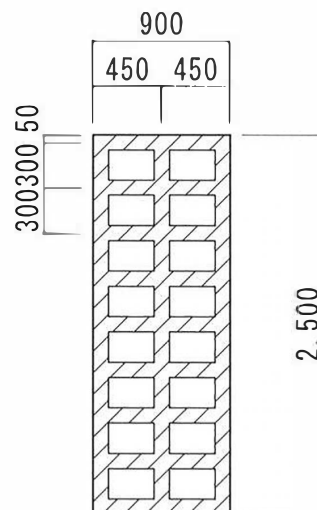
注) 全てF☆☆☆☆

2) 塗布方法について

くし目のあるヘラを使用し、イアルボードの裏面周辺及び縦横に塗布してください。周辺部や継目部には接着剤が表面ににじみ出ない程度に塗布します。

3) 塗布ピッチについて

下図のように、約450×300mmピッチに塗布します。



4) 塗布幅について

約100mm～150mmとします。

5) 塗布量について

木質系 400～500g/m²

石膏ボード、コンクリート 500～600g/m²

2. オープンタイム

タイルメント MS-850 とセメダイン PM525 はオープンタイムの必要はありません。

コニシ KMP10 は外気温度を考慮して10～20分程度のオープンタイムを取った後に接着施工して下さい。



マグ・イゾベール株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町3丁目7番地（サンゴバンビル）

製品に関するお問い合わせ

マグ・イゾベール コールセンター 受付時間 AM10:00-12:00 / PM1:00-3:00

TEL 0120-941-390 FAX 0120-941-391